



熊本市立大江小学校

ときめき

2022.10.27(木)

No. 97



文責
松永

10/21 学級活動・道徳科の研究授業がありました

先週に引き続いて10月21日(金)に、学級活動と道徳科の研究授業がありました。今回、授業が公開されたのは、学級活動は6年3組の郷学級、道徳は3年1組の坂本貴美学級でした。子どもたちが先生の話をしっかり聞きながら、意見交換をしたり自分の言葉で発表をしたりする中で、学習を深めていました。

郷学級が取り組んだ学級活動の題材は、「明日へのステップ 6-3卒業プロジェクト」です。委員会やクラブでの経験から学校に貢献してきたことを出し合い、伸びや変容を実感した後に、「卒業までにどうしたいか?」ということを考えていきました。そして、学級目標「自分の役割を果たす6年生」とはどういったことなのかをみんなで話し合いをしました。めざすクラスの姿に近づけるためには、自分自身ができることを決めた子どもたち…残りの小学校生活で、思い切りいろんなことに取り組んでいってほしいと思います。



道徳の授業に取り組んだ坂本貴美学級では、資料の「どんどん橋のできごと」を使って、節度・節制について考えました。資料の中のぼくが、よくないと分かっているが、回りに流されて行動した結果、傘をボロボロにしてしまったことを後悔する気持ちについて考えていきました。主人公の気持ちに気付けるようにと、資料に合わせて傘を使った役割演技を取り入れたことで、自分の思いを自分の言葉で伝えることができました。そして、「よく考えて行動すること」について意見交換し合う中で、自分事として考えていきました。



5年2組でも研究授業がありました(10/19)

5年2組担任の上妻先生が、初任者研修の一環として、学級活動の授業を行いました。取り組んだ題材は「高学年として臨む運動会に向けて」…実にタイムリーな内容でした。来週に迫った運動会ですが、高学年となった今年度から応援団や係の仕事にも取り組みます。一人一人が立てた目標に向けて、精一杯やり切ることができるように応援したいと思います。

